

船山馨と 石狩川水害

特別展「天災地変人禍に抗してー北海道の災害と文学ー」に関連して、気鋭のライター・谷口雅春氏をお迎えして、船山馨の長編『石狩平野』にみる石狩川氾濫の様相、また石狩川をめぐる生み出された豊かな文学作品など、多彩な話題でお送りします。

2021年

7月31日(土)

*コロナによる休館の延長で、当初とは日程が変わっております。

午後2時～ 約1時間
当館地階講堂

講師：

谷口雅春

(ライター・エッセイスト)

電話受付中
先着順・定員 25名
011-511-7655

谷口雅春(たにぐち まさはる)

ノンフィクション作家。1957年、札幌生まれ。美術や音楽、そして歴史と、幅広いテーマで執筆・発表を続ける。フットワーク軽く道内各地の現場を訪ねて、埋もれた歴史や人々の息遣いを追い、丁寧な取材と磨かれた表現力で、多くの読者を引きつけている。著書に『札幌アートウォーク』『大地の遺産・聞き書き午来昌』など。



展览会のご案内

特別展「天災地変人禍に抗してー北海道の災害と文学ー」 2021年7月13日(火)～8月22日(日)

※月曜休館。8月9日(月・振休)は開館、8月10日(火)は休館 開館 9:30～17:00 *入場は 16:30 まで

観覧料:一般 500(400)円 高大生 250(200)円 中学生以下・65歳以上無料

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期や日程を変更することがあります。その際はホームページ等でお知らせいたします。

中島公園 北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園 1-4

Tel 011-511-7655 <http://www.h-bungaku.or.jp/>

- 地下鉄南北線中島公園駅(出口③)または幌平橋駅(出口①)下車徒歩6分
- 市電「中島公園通」停留所下車徒歩10分
- JRバス・中央バス「中島公園入り口」より徒歩4分